

第4期産業振興アクションプラン：取組評価シート

資料 1

1	第6次 総合計画 の位置づけ	取組番号	5-2-4
2		取組名	観光の振興
3		現状と課題	豊かな自然や歴史・文化資源、四季折々のイベントなど、本市の地域資源をいかした取組を進めていますが、新たな観光資源の創出を契機に、さらに本市への来訪や市内での回遊・活動を促進することが必要です。
4		めざすべき姿	多様な主体と連携しながら、本市の魅力の磨きあげ・認知向上を図ることで、本市への来訪や回遊・消費の促進、好感・愛着の形成につながり、持続的な地域活性化が図られています。
5		取り組むこと	観光協会をはじめ民間団体や事業者・近隣市とも連携しながら、体験や消費につながる魅力的なコンテンツの充実に取り組み、ターゲットに訴求するよう効果的なプロモーションを行います。
6	本プランでの重点取組	「ダムパークいばきた」の開業や大阪・関西万博の開催に伴い、これまでよりも多くの来訪者が見込まれ、これらの機会を生かし、市内での回遊や消費を促す取組が必要であることから、「コンテンツ造成」を重点取組として実施します。	
7	現状と課題 (中長期視点)	・ダムパークいばきたへの大阪府外からの来訪者の割合が少ない。 ・ダムパークいばきたへの来訪者の市内への周遊性が現状では乏しく、大半が日帰りとなっており滞在時間も短い状況。	
8	課題解決のポイント	・特に市外に向けたプロモーションが必要。 ・市単独の取組だけでなく、近隣市町村と連携した取組が必要。	
9	基本取組	コンテンツ造成★（重点取組）	
		アクセス向上	
		プロモーション	

10	成果指標	成果指標		単位	目標値（実績値）				
					R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
		市と民間が協力して実施する観光振興事業の取組件数		件/年	3（5）	3	4	4	5
11	取組の評価	R7年度評価	a：順調に進行 b：おおむね順調に進行 c：進行にやや遅れ d：進行に大幅な遅れ	評価理由（R 7年度の取組の成果を踏まえた評価）					
		a		市と民間が協力して実施する取組は、ダムパークいばきたを含めた新たなツアーコンテンツの造成や、亀岡市と観光に関する連携協定を締結し双方の市広報で観光スポットを紹介するなど、観光に関する様々な取組を広げることができた。また、市内観光スポットをまとめたマップを作成し、市内外に配布した。 目標値を達成していることから、「順調に進行」の評価とする。					
		－	－						
12	取組における課題 （今後の取組）	R 7年度末現在の取組における課題							
		課題①	観光振興の土台作りとして、まずはダムパークいばきたへの来訪者を増やす取組が必要です。						
		課題②	亀岡市を含めた近隣市と連携した取組を推進する必要があります。						